

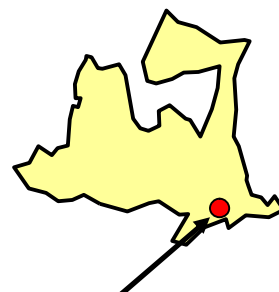
達者村ホームステイ連絡協議会（青森県南部町）

～友（ゆ）～っくり 遊（ゆ）～ったり 農（の）～んびり 達者村～

都会では食べられるのがあたりまえとされていますが、食糧自給率を考えてみても非常に危険な時代です。一度農業体験に訪れた来客者は、食糧自給率を含めた食の安全、食育の推進を重要視してきています。

一方、修学旅行生からは、学生生活3年間の一番の思い出は1年半前の農業体験修学旅行であるとの意見も多数出ています。

熱しやすく冷めやすいといわれる現代の子どもたちに感動を与え、受け入れ地域の農家自らも感動できるような環境を作り、心の交流を行える場を提供しなければならない時代です。いつまでも友として、家族として交流できるかを最も重要な課題として捉えており、「第二のふるさと」になれるかを目標に、受け入れ農家は日々来訪者との交流に励んでいます。



アクセス(車): 八戸市から約30分

地域の概況	青森県の南東に位置し、八戸市の西部に隣接する。町の北側に国道2路線（4号、104号）が通り、東南部を囲むように八戸自動車道が走る。中央を流れる1級河川馬淵川の沿岸部は帯状に肥沃な平野が広がり、水稻や野菜の栽培がされている。南西部には名久井岳がそびえ、丘陵地帯では果樹栽培が盛んに行なわれている。
地域の特徴	東北地方の北部にしては比較的積雪量が少ない。初夏に北海道・東北地方の太平洋側から関東地方に向かって「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹き付ける地域。平成5年度から農業体験修学旅行生の受け入れを実施し、現在まで約7,000人の生徒が農作業を体験しながら地元の農家との交流を深めている。
主な屋外体験	果樹木の剪定枝の片付け、りんご・桃・梨の摘花、人工授粉、各種野菜苗の植付け、さくらんぼ収穫、箱詰、販売、りんごの葉摘み、袋掛け、りんごの収穫
主な屋内体験	民家の清掃体験、農作業小屋での農業体験
組織構成	受入農家、南部町
宿泊施設の概要	農林漁家民宿【34軒】
21年度受入校	青森県階上町立大蛇小学校・7月（2泊3日）

モデルプラン:

日程	午前	午後
1日目	現地まで移動	入村式・対面式
2日目	各農園において農作業を体験	各農園において農作業を体験
3日目	自然体験	座禅・法話体験、ドライフラワー体験
4日目	各農園において農作業を体験	各農園において農作業を体験
5日目	離村式	学校まで移動

連絡先:

窓口組織名	南部町農村交流推進課
住所	青森県三戸郡南部町大字平字広場22
TEL	0178-76-2310
FAX	0178-76-2968
E-MAIL	yamada-masahiro@nanbu.net.pref.aomori.jp



りんごの収穫体験